

別寒辺牛川流域の土地利用 ～ 道東最後のイトウの宝庫～

春に産卵のために上流に
遡上したイトウのオス（右）
とメス（左）



イトウの産卵する支流



豊富な河畔林に
覆われている

航空写真



イトウが絶滅した支流

緑色の場所が森林で、肌色の部分が多く、緑が格子状にわずかに残っているところが牧草地です。演習場内とその周辺が広く河畔林に覆われており、その他の地域では河畔林が失われつつあることが分かります。

昭和30年代に設置された陸上自衛隊・矢臼別演習場は現在も設置当時の自然環境がほぼそのままに保たれ、現在も多数のイトウが繁殖しています。このエリアは道東最後のイトウの宝庫といえます。

一方で場外の支流では演習場設置以降の牧草地化などにより、環境悪化が著しく、相次いでイトウが絶滅しています。イトウの生息には豊かな森林が必要なのです。



河畔ギリギリまで
迫る牧草地